

まちなほんニュース

まちの出来事や楽しい話題など、皆さんからの情報をお待ちしています。

総務課広報広聴係

☎ 5111

内線 156・157

FAX 5100



中央病院でクリスマスコンサート

12月25日、中央病院大ホールで市内在住のシャンソン歌手、榊じゅんさんを招いてクリスマスコンサートが行われました。榊さんは、集まった約100人の患者さんや市民のかたを前に「ホワイトクリスマス」などの歌を披露。一緒にクリスマスの夜を楽しみました。病院では今後も機会があればこのようなコンサートを企画するとのことでした。



榊さんとサンタクロース

ワン・ポイントミミちゃん登場



沖田さんとミミちゃん

12月26日、市役所前にすっきりまゆ毛のワンちゃん登場。飼い主の沖田卯之吉さん（西十六番町）に何うと「孫がいたずらしてまゆ毛を書いてしまいました。あまりにかわいくて、今ではわたしが書き続けています」と話していました。すっきりなじんだまゆ毛のミミちゃんは、みんなの人気者です。

新春かるた大会

1月5日、中央公民館で十和田百人一首愛好会主催の、新春かるた会が行われました。一句ずつ、読み手の声を聞くやいなや「はいっ」と札をめがけてタッチ。

会場内では、参加した子どもたちの掛け声とため息が入り混じった熱戦が繰り広げられました。



畳の上で、真剣に札を探す参加者

芸術文化ゾーンだより ⑥

市で整備を進めている野外芸術文化ゾーンについての話題を紹介しています。

～日本全国「アートを使ったまちおこし」①～

近年、アート作品を鑑賞するだけでなく、アートを通じた住民参加のもとで、街の活性化を図る動きが全国各地で見られます。青森県でも昨年、県立美術館が開館し、大きな話題を呼びました。また、弘前市のNPOが中心となり実施した「A to Z」展が全国的に注目されました。「A to Z」展は若者に人気の奈良美智さんの展覧会ということもあり、1万人を超えるボランティアの参加のもと、地域の商店や酒造会社、交通機関が連携したことによって、中心商店街の売り上げ増が図られるとともに、街のにぎわいが生まれました。

街の活性化のためには、市民の活動は欠かせません。こうしたことから(仮称)アートセンターでは、作品を展示するだけでなく、市民の芸術文化活動をサポートする役割も担っていきます。

問い合わせ先 企画調整課 (☎内線162)



(写真提供：A to Z展実行委員会事務局)

A to Z 展会場前で、ボランティアと実行委員会メンバー

新成人を祝う

1月7日、市民文化センターで成人式が行われ548人が参加しました。新成人を代表して大柳亮さん、清水翔子さんが「安全で安心して暮らせるまちづくりのため頑張りたい」「どんな困難にも決してあきらめない」と誓いました。式典終了後は、懐かしい友だちや恩師との再会を喜んでいました。



新成人代表の清水さん(左)と大柳さん(右)

～(仮称)教育・福祉総合プラザ～「市民からの提言」を市長に提出



杉浦委員長から「市民からの提言」を受け取る中野渡市長

※提言の概要は今回の広報に折り込まれているニューズレター第7号をご覧ください。

これまでの(仮称)教育・福祉総合プラザの整備について、意見の取りまとめを行っていた市民委員会は、意見交換会などで話し合ったさまざまな意見をまとめ「市民からの提言」を作成。1月22日、市長に提出しました。市長は「今回提出された『市民からの提言』を基に基本計画を作成していきます」と話しました。